

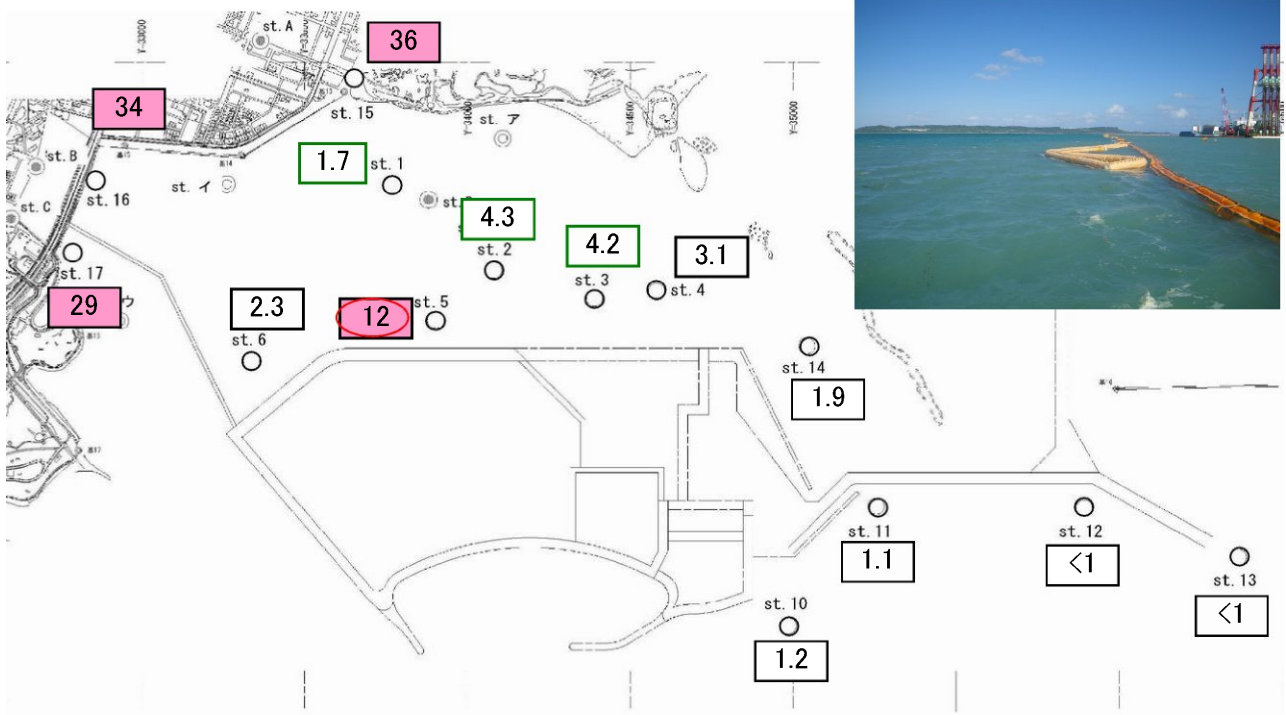
## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 25 年 10 月 18 日 ( 金 )

満潮:6:07 干潮:12:06

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
pm	晴	NE	3	上げ潮	大潮

### 【調査位置図】



#### 濁り(SS)監視基準

- 基本監視地点    st.1~3                    : 7mg/L                     数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点
- 補助監視地点    st.4~6、st.10~14 : 11mg/L                     濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.15~st.17は流入部なので、基準値は設定されていない。)

工事の状況	陸上	二護岸において陸上作業のバックホウによる被覆石均し作業が行われていた。

#### 数値基準を超過した調査区域の状況

- ・現地観測での風向は北東、風力は3程度、波高は0.1~0.4m程度であった。
- ・木護岸北側、汚濁防止膜の接続箇所付近から濁りの発生が確認された。
- ・強い北東の風により西方向へと濁りは拡散し、西側近傍に位置するst.5で最も強く影響を受け高い値を観測した。

#### 評価

- ・当日の午後においては、上げ潮時における強い潮流が予想されており午後の海上工事は中止された。
- ・濁りの発生する工事を行われていなかった。
- ・st.5で工事監視基準を超過した要因としては、干潮時から満潮時にかけての上げ潮でst.5の水深は0.9m程度と浅く、風力3の北東の風により海底の砂が巻き上であると推察される。